

★毎年1回確認しましょう

	項 目
環 境	<ul style="list-style-type: none">●住宅周辺の地理的環境などの確認・山裾、丘陵傾斜地ではがけ崩れ、埋め立て地や川沿いの地域では液状化現象、海洋地域では津波に注意するなど住宅周辺の地理的環境を確認しておく
連 絡	<ul style="list-style-type: none">●関係各所との連絡・連絡先の確認をする
セ ル フ ケ ア	<ul style="list-style-type: none">●器具管理ができるように、日頃から準備しておく・尿留置カテーテルや経管栄養チューブが抜けた場合の対処方法・停電時など災害時の電源確保の方法・重症患者は緊急医療手帳の活用による受療確保の準備・予備のカテーテルやカニューレの確保 常時必要な装具や物品（10日～1か月分）と交換に必要な物品を非常用持ち出し品として準備する（保管場所を1階、2階、玄関などに分散させておく）
協 力 体 制	<ul style="list-style-type: none">・民生委員や近隣の協力を得られるよう体制作りをしておく・家族だけでなく、親戚やヘルパーさんにも介護に慣れてもらう・可能であれば、近くの親戚や知人宅にも予備のカテーテルやカニューレ、ストマパウチ等の物品を置かせてもらうとよい